

茂木町バイオマス産業都市構想の概要

栃木県茂木町、人口 約1.4万人、面積 約1.7万ha

構想の概要

美土里館を拠点とした取り組みの更なる展開として、豊富な森林資源、農村資源のフル活用と、町民・事業者が一体となった地域のバイオマス資源の活用により持続的に成長・発展できるまちづくりの実現を目指す

1. 将来像

- ① 有機リサイクルセンター「美土里館」を拠点とする資源循環の取り組みの更なる展開
- ② 豊富な森林資源や里山、農耕地、田園風景など恵まれた自然・農村環境資源の更なる活用
- ③ 美土里たい肥を用いた資源循環型農業、安全・安心で美味しい農作物の直売所販売、加工による新商品開発と道の駅等での販売など特徴ある農業や町民主体のまちづくり等の基盤を活用した展開

2. 事業化プロジェクト

- ① パワーアップ・美土里館プロジェクト
 - ・ペレット化プロジェクト
 - ・BDF製造
 - ・竹資源利用
 - ・美土里館を拠点とした循環資源の更なる展開
- ② 地域資源活用プロジェクト
 - ・木質バイオマス利用プロジェクト
 - ・菜の花・エゴマプロジェクト
 - ・農村環境資源を活かした展開
- ③ 地域力活用プロジェクト
 - ・農業活性化プロジェクト
 - ・地域活性化プロジェクト
 - ・地域一体となった循環型社会形成

3. 目標(10年後)

- バイオマス利用率
- ① 廃棄物系バイオマス 94.8%(現在89.9%)
 - 家畜排せつ物100.0%(100.0%)、食品系廃棄物90.0%(76.7%)、廃食用油75.3%(40.8%)、剪定枝、製材残材等55.0%(31.2%)
 - ② 未利用バイオマス 46.6%(14.0%)
 - 圃場残さ65.1%(51.4%)、林地残材、竹、広葉樹等41.0%(2.8%) ※()は現在の利用率

4. 地域波及効果

- ① バイオマス利用率の向上
- ② 経済効果(波及効果等) 338,000千円/年、(270,000千円/年)
- ③ CO₂削減効果(波及効果) 1,350t-CO₂/年、(5,450t-CO₂/年)
- ④ 雇用効果(波及効果) 18人(38人)

5. 実施体制

・「茂木町バイオマス産業都市構想推進会議」と個別取り組み毎の「プロジェクト推進会議」を立上げ、バイオマス産業都市構想と本町の各種まちづくり施策・取組と有機的連携を保ちつつ個別プロジェクトを具体的に推進

6. その他

- ・茂木町第5次総合計画(H23)
- ・茂木町バイオマスタウン構想(H18)

茂木町バイオマス産業都市構想

～茂木町の誇る地域資源の「フル活用」と「循環」による持続的発展～

